様式第１１号（第９条関係）

実　績　報　告　書

平成１９年 4 月 13 日

市川市長　千葉　光行　様

団　体　名　重度障害者団体
「あじさいの会」
代表者名　瀬川　美智子
所　在　地　市川市稲越町６９２－２０
電　　話　０４７（３７３）７１２１

平成１８年　７月　４日付け　市川第 20060630-0174 号をもって交付決定のあった市川市市民活動団体支援金に係る実績報告について、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第１５条第１項の規定により、提出します。

記

１．事業費総額　２７３，５６９　円

２．交付決定額　９０，０００　円

３．添付書類
(1)　支援決定事業収支決算書（様式第１２号）
(2)　その他市長が必要と認める書類

市川市役所
午前・時　分
19.4.13
市民協働推進課　専用
3/

［事 業 報 告 書］

事業の名称	在宅重度障害者の社会参加促進事業
事業の実施時期 実施場所・内容	実施時期：平成１８年５月２０日（土）～２１日（日） 実施場所：山梨県石和市　かんぽの宿石和 内　　容：補装具装着訓練（１泊） 普段の自宅ではなく、別の場所で補装具を装着する訓練や、外泊をすることで、障害者同士や健常者との交流を図ること。 参加人数：１８名 （ボランティア　１１名　運転手１名含む）
事業の成果	市民活動団体支援制度に応募し、市民の皆さんの支援を受けたことにより、参加者の費用負担を軽くすることができたとともに、この会の活動を多くの市民の方に知ってもらうことができたと思います。 少しでも障害者への理解を深めていただければありがたいです。 この事業に参加したことによって、普段、外に出る機会の少ない皆さんが、ボランティアの方達の助けを借りて、一緒に交流を図りながら、家以外での補装具装着訓練などを行うことができ、外出する自信が持てたのではないでしょうか。 また、ボランティアの方達も、障害者との交流の方法、たとえば声のかけ方や手助けの仕方を学ぶことができたと思います。
課題（今後の方向）	私達は、ボランティアの方の力を借りなければ、外出は困難ですが、もっともっと多くの機会を作って、より多くの重度障害者が生活の向上と社会参加を果たすことを促進していきたいと思います。 １８年度は、参加予定者の事情等で人数が少なかったことにより、助成金や補助金で殆どの参加費用を賄うことが可能になり、参加者の財政的負担が軽くすみ、大変感謝しております。

様式第１２号（第９条関係）

支援決定事業収支決算書

事業の名称：在宅重度障害者の社会参加促進事業

1．【収　　入】

（単位：円）

項　目	金　額	説　　明（積算等）
助　成　金	１８２，０００円	市川市社会福祉協議会より（在宅身体障害者屋外生活訓練費）
補助金収入	９０，０００円	市川市市民活動団体支援金
会より	１，５６９円	宿泊訓練費用の一部を補助
合　計	２７３，５６９円	

2．【支　　出】

（単位：円）

	項　目	金　額	説　　明（積算等）
①	宿　泊　費	２２４，７８５円	
②	昼食代等	３０，７２０円	昼食代、二次会費等
③	消耗品費	１０４円	紙コップ
④	郵　送　費	１，２５０円	はがき代（２５枚）
⑤	印　刷　費	３５０円	コピー代
⑥	高　速　代	１１，８５０円	
⑦	雑　　費	２，２００円	小包代、保険代
⑧	土　産　代	２，３１０円	
	合　　計	２７３，５６９円	

※　領収書（原本）を添付してください。

※　原本を手元に保存したい時は、コピーでも構いませんが、原本確認が必要になります。（領収書は、会場使用料、講師謝金、印刷製本費、通信費、事務消耗品費、設営費などの費目ごとで日付順にまとめてください。別紙の要領で領収書を添付して下さい。）